

感染症ラインリストの書き方（高齢者施設用）

1. 記入方法・注意事項

施設全体を時系列に記入

（フロアやユニット別等に分けない、スタッフや利用者も分けない）。

番号は通し番号（紙が2枚目になるときは16～、エクセルで入力の場合は下に追加）

一度回復した人について再度症状が出た場合でも、新たな番号はとらない。

病院へ入退院がわかるように記入。

2. 名前の記入

誰か判別できるように記入（例：苗字〇〇さん、など）。

3. ユニットやフロア名・年齢

発症者の所属（例：利用者の場合は1Fフロア入居者、〇〇ユニット、スタッフの場合は担当フロアやユニットの明記）。

4. 症状の記入

嘔吐は●〇、下痢は■□、それぞれ初発が●■、以降は〇□で記入。

発症時間はできるだけ詳細にお願いします（例：4月1日13：00頃など）。

5. 症状の場所と時間

嘔吐や下痢が、居室なのか共有スペースなのか、具体的な場所はどこなのか、起こった時間はいつなのか記入すると、今後の予測、対策が立てやすい。

6. スタッフの場合 休み期間中の発症者確認

終息までの期間、休暇に入る場合は休み中も体調を確認する。

同様に新規発症者がいた場合はラインリストへ発生状況を記入。